

年度	内容
昭和45年度	播磨幹線（臨海道路）として大阪府岸及び神戸府岸と同時期に計画（阪神播磨地域幹線道路調査）
昭和56年度	神戸臨海道路及び臨海幹線として計画（播磨都市圏総合交通体系調査）
平成5年度	第1次5箇年計画に計画中路線として記述（平成7年の阪神淡路大震災で中断）
平成10年度	新道路整備5箇年計画では、臨海部ルートを選定し広域道路整備基本計画に検討路線として記述

路線の計画経緯

播磨臨海地域の人口および面積

人口	約125万人
面積	約800km ²

播磨臨海地域に分布する歴史・文化資源分布



交通の要衝！播磨臨海地域



全国で第4位の交通量の国道2号バイパス！



工場適地、港湾、鉄道等
既存ストックの有効活用

世界文化遺産姫路城（国宝）をはじめとする
160にもおよぶ多種多様な文化資源

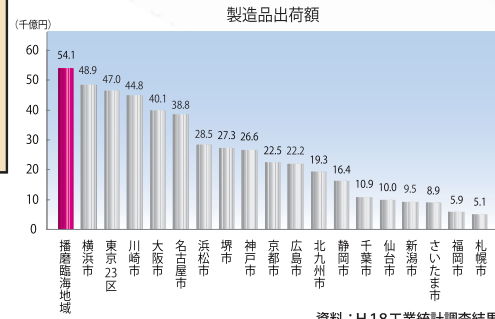
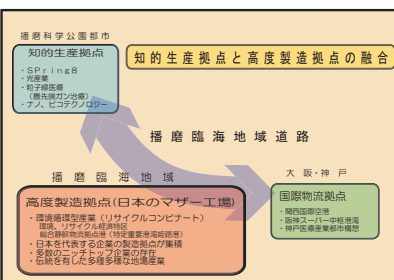
ピジットジャパンを推進する
国際広域観光ネットワークの構築

新たな先端技術産業の創設
日本の国際競争力の強化

物流の効率化による
地域の国際競争力向上

神戸西バイパスや大阪湾岸道路等との連結による
国際物流拠点へのアクセス強化！

製造品出荷：約5兆4千億円！
他の大都市を圧倒するものづくり力！



資料：H18工業統計調査結果

地域別製造品出荷額（H18）

内陸及び臨海部の東西二軸構造の構築
県土及び国土の防災機能強化

内陸及び臨海軸の東西二軸構造の構築



“はりま”の交通問題図

渋滞が常態化、地域内全域に影響！

渋滞緩和による
生活環境の改善



※上記はイメージであり、具体的なルート、位置等を規定するものではない。